

# 自宅の将来を考える“きっかけ”シート

## 1. 自宅の将来について話し合おう！

ご自宅の将来について、記入例を参考に、できる限り関係する方々で話し合った上で記入してください。電話やLINEなどのチャットアプリを用いた会話でも結構です。困難な場合は回答者の方1人で考えて、記入してください。これまでに話し合ったことがある方も、その内容をあらためてお書き下さい。

ご自宅のよりよい将来を考え、下記記入例を参考に自由にお書きください。

|       |                  |
|-------|------------------|
| いつ    | 例:10年後、今すぐ       |
| 誰が    | 例:自分が、長男が        |
| どうする  | 例:相続する、売却する      |
| そのために | 例:窓口で相談する、遺言書を作る |

まとめ

### 子育て夫婦の方の記入例

回答欄

まだ子育て中なので、息子が就職するまでは、少なくとも今の家に住み続けるつもりでいる。子育てが一段落した後は、妻や私の健康状態を見つつ、必要なら住み替えも検討している。今後も引き続き夫婦で話し合うことに決めた。



### 高齢夫婦の方の記入例

回答欄

妻と今は住み替えるつもりはないことを確認し合った。以前から、娘に土地と住宅を相続して住み続けてもらいたい、と考えていた。今回の話し合いで初めて娘にもその意思を伝えた。



### 三世代同居の方の記入例

回答欄

今後、自宅を誰が使うかわからないため、まずは自分たちにできることをしてみようと考えた。市販のエンディングノートを購入し、書き始めることに決めた。その後、親族間でスムーズに相続が進むように、遺言書の作成を行う予定。



### 1人暮らしの方の記入例

回答欄

息子が県外に住んでおり、引き継ぐつもりはないと以前から聞いていた。また、他に自宅を引き継ぎたいという親族もいないため、将来は売却を考えていた。そのための手続きがよくわかっていないため、まずは市の空き家相談窓口と近くの不動産屋に相談した。



## 2. 自宅(資産)のことについて知ろう！

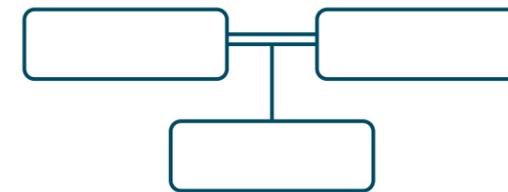
登記簿等を確認し、以下を埋めてみましょう。

| 種類                 | 土地  | 建物  |
|--------------------|---|---|
| 所在地                |   |   |
| 利用形態               | 例: 自宅、田畑 等  | 例: 自宅、貸家 等  |
| 名義人(共有者含む)         |   |   |
| 持ち分                |   |   |
| 相続登記 <sup>※1</sup> | <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし | <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし |
| 抵当権 <sup>※2</sup>  | <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし | <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし |
| 面積                 | m <sup>2</sup>  | (延べ床面積) m <sup>2</sup>                                  |

※1 不動産を所有している方が亡くなった時、その不動産を相続した人が、元の所有者から自分へ名義変更をする手続き  
 ※2 住宅ローンなどでお金を借りた際、万が一返済できない場合に土地が建物を担保とする権利(抵当権設定登記の有無)

## 3. 家族のことについて整理しよう！

家系図を書いてみましょう。自宅の関係者について再確認するとともに、「1.自分の将来について話し合おう！」の参考としましょう。



MEMO

話し合った日

年 月 日

話し合ったメンバー